

START BOX

オープンアトリエ開催
入場無料・予約不要

STARTBox
ササハツハツ



公式X

※悪天候等により開催中止となる場合がございます。最新情報はSTART Box公式Xをご確認ください。



ササ
ハツ
ハツ

若手アーティストのアトリエを大公開！
絵画・メディアアート・インスタレーションと、様々なアートに出会える機会

OPEN ATELIER

2025.9.23(火)祝 14:00-18:00

場所：渋谷区 笹塚・幡ヶ谷

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

東京都

ARTS COUNCIL TOKYO

START Box ササハタハツで活動中の若手アーティストのアトリエを公開します。絵画・メディアアート・インスタレーション作品を制作しているアーティストと交流できる貴重な機会です。入場無料、事前予約も不要ですのでお気軽にお立ち寄りください。

STARTBox
ササハタハツ

水道道路沿いにある笹塚・幡ヶ谷の都営住宅の空き店舗(6区画)をアトリエ等に整備し、若手アーティストに創作場所を提供することで継続的な活動を支援する事業です。

笹塚／参加アーティスト

齊藤隆嗣
Takatsugu Saito

1998年東京都生まれ。東京藝術大学大学院絵画専攻修了。政治哲学や幼少期の記憶を手がかりに、架空のファウンドオブジェクトやインスタレーションを制作。絵画や立体、グラフィックなど多様なメディアを通じて、異界とそこに至る手段、そこに関わる私たちの振る舞いや関係性の再考を促す。近年の主な展示に個展「It's Only a Paper Moon」(Art Studio KYOK, 2023)、グループ展「1998_oid」(LURF gallery, 2025)など。



「o,」2023年 neon / sign

大久保迪子
Michiko Okubo

1989年群馬県生まれ。慶應義塾大学卒業後にIT企業に勤めた後、多摩美術大学造形表現学部で油彩を学ぶ。「三菱商事アート・ゲート・プログラム」第37・39-41回入選。「ピクトリーブーケ展」(佐藤美術館、2020)に出品。ナカジマアート(東京)、高島屋(大阪・横浜)、松坂屋(上野)で個展を開催。現在のテーマは鑑賞者の「刺激となる作品」を制作することで、「抽象」や「具象」に縛られない制作をしている。鑑賞者の経験や思いを重ねてもらい、作品や制作者とのやり取りをきっかけに新しい視点が生まれ、日々の生活の刺激となるような作品を目指す。



「ゆらぎ」2024年 キャンバスに油彩・F2

馬淵一樹
Kazuki Mabuchi

1992年東京都生まれ。2019年東京藝術大学大学院美術研究科GAP専攻修了。自己保全や人間の回復について制作。個人的視点を絵画として展開を試みる。受賞歴に「第6回宮本三郎記念デッサン大賞展」特別賞(2021)、「上野の森美術館大賞展」優秀賞(2023)。主な展示歴に、個展「旅行」(JUNGLE GYM、東京、2023)や「色とページ」(ROUTE GALLERY、東京、2024)など。



「見下ろした空(絵の具の空)」2024年 油彩

幡ヶ谷／参加アーティスト

加藤芙実
Fumi Kato

1985年東京都生まれ。ライブツィヒ美術大学マイスターシューラー課程修了。複数の人が知らぬ間に共有している空間や物語などに着想を得て、映像作品を中心に制作・発表している。2024年よりドイツから日本に拠点を移し活動している。主な展示歴に「SEILAKT III-VI. On a Razor's Edge」(Museum of Fine Arts Leipzig、ライブツィヒ、2020)、「Lumbung Lounge」(Stellwerk Gallery、カッセル、2022)、「STATES OF UNCERTAIN DOMESTICITIES」(Haus Kunst Mitte、ベルリン、2025)など。



「The snake」2020年 4点組・ビデオインスタレーション

笹原花音
Kaoru Sasahara

1997年東京都生まれ。東京都立工芸高等学校卒業。普段から目にする日常のオブジェクトをデフォルメし、機能性を消失させることによって、空間や生活環境における構成の再解釈を見る人へ与える作品を制作している。主な展示歴に、「RELAX FOREST」(HIGURE 17-15 cas、東京、2023)、「PARCO Opens New Dimension 2023」(渋谷PARCO、2023)など。海外でのグループ展にも参加し、作品の発表を続けている。



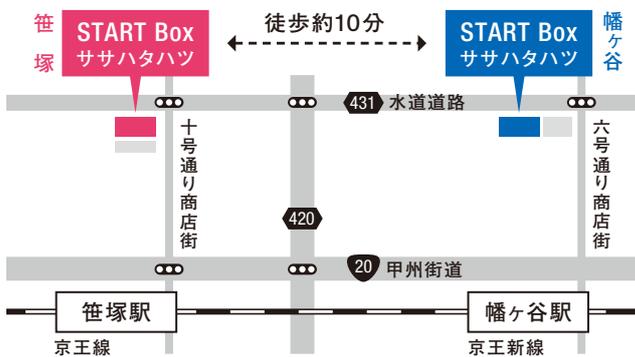
「Super Chair Series #2」2022年 鉄・プラスチック

Mikiko Kamada

千葉大学大学院園芸学研究所博士課程修了、博士(農学)。「植物とヒトの関係性」の再構築、都市における土と植物の重要性を研究しながら、ネイチャーポジティブな都市環境の構築を目指し活動。2020年には初個展「(in)visible forest」(ギャラリー Art for Thought、銀座)を開催。目に見えない生命たちを可視化する試みを実現した。大阪万博シグネチャーパビリオン「いのちの冒険」にてプロデューサー河森正治との共同作品「無限メタモルフォーゼ」を展示中。



「無限メタモルフォーゼ」2025年



笹塚 渋谷区笹塚2丁目42番
都営笹塚2丁目アパート42-15号棟1階
京王線「笹塚」駅から徒歩約6分

幡ヶ谷 渋谷区幡ヶ谷2丁目52番
都営幡ヶ谷2丁目第2アパート52-1号棟1階
京王新線「幡ヶ谷」駅から徒歩約7分

※両スペースとも駐車場・駐輪場はありません。

お問合せ：公益財団法人東京都歴史文化財団
アーツカウンシル東京 活動支援部活動支援課
TEL：03-6261-5420 (平日10:00~18:00)
E-mail：startbox@artscouncil-tokyo.jp



これまでのオープンアトリエの様子



公式ウェブサイト



渋谷区コミュニティコイン「ハチボ」がもらえる!



Instagram